

# プラズマ・核融合学会誌

第87巻第8号

2011年8月

解説	トリチウムから見た核融合炉の成立性	西川正史, 片山一成	503
小特集	数値シミュレーションによる熱プラズマ制御に関する研究の現状と展望		
	1. はじめに	田代真一	512
	2. 熱プラズマの解析に用いられる電磁熱流体モデル	渡辺隆行, 田代真一	514
	3. ガス組成設計による熱プラズマの熱源特性制御		
		田中 学, MURPHY Anthony B., 田代真一	522
	4. 熱プラズマ放射特性の制御	岩尾 徹	528
	5. 外部磁場による溶接アークプラズマの制御	平田好則, 野村和史, 荻野陽輔	535
	6. 熱プラズマにおける非平衡特性の制御	田中康規	539
	7. おわりに	田中康規	545
研究技術ノート	PIG プラズマ CVD 法による DLC コーティング技術	寺山暢之	548
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト			556
会員の声			559
インフォメーション			560
	幅広いアプローチ活動だより(31)		
	【会議報告】第1回アジア太平洋輸送作業グループ会合/38th ICOPS and 24th SOFE/38th ESP		
	【人事公募】		
Plasma & Fusion Calendar			572

## 表紙の絵

磁場に閉じ込められたプラズマ中に入射された燃料固体水素が溶発し、磁力線に沿って伸展した高密度のプラズマ塊を形成する。このプラズマ塊が分離して、磁力線を横切る方向に非拡散的に輸送される現象を、高速カメラを用いた3次元観測によって明らかにした。この現象は固体水素が溶発する位置と、燃料となる粒子供給位置とがずれることを示しており、燃料供給の評価に大きな影響を与える。(Ryuichi SAKAMOTO and Hiroshi YAMADA, Plasma and Fusion Research Vol. 6, 1402085 (2011) <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が社団法人日本複写権センター(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません(社外頒布用の複写については許諾が必要です)。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル 3F Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。